



学校だより第5号

令和7年8月29日

新宿区立戸塚第三小学校



# ながれ

100<sup>th</sup> Anniversary

子供たちの笑顔とともに

副校長

厳しい残暑が続いています。今年の夏は、全国的に記録的な猛暑となり、群馬県伊勢崎市では、8月5日に41.8℃と観測史上最高気温を記録したほどです。気象庁によると、太平洋高気圧とチベット高気圧が重なる「ダブル高気圧」の影響で、8月下旬から9月初めにかけても高温が続く見込みです。

このような異常気象は、地球温暖化の進行によるものとされており、日本の平均気温は世界平均よりも速いペースで上昇しています。猛暑による健康リスクや農作物への影響も深刻で、子供たちの体調管理にはこれまで以上に注意が必要です。

それでも、子供たちは夏休みを終え、元気いっぱいに登校してきています。友達との再会に笑顔を見せ、教室や校庭に活気が戻ってまいりました。学校という場が子供たちにとってかけがえのない場所であることを改めて感じさせられます。

2学期は、運動会や開校100周年記念集会、100周年記念式典など、子供たちが心を動かし、成長する機会がたくさんあります。子供たちの安全と健康を第一に、日々の教育活動に取り組んでいくとともに、子供たち一人一人が自分らしく輝けるよう、学校全体で温かく見守っていきます。

季節の変わり目は、体調を崩しやすい時期でもあります。ご家庭でも、こまめな水分補給や十分な休養を心がけていただき、子供たちが安心して学校生活を送れるよう、ご協力をお願いいたします。

## 水泳指導

担当

一人ひとりが水に慣れ、楽しみながら挑戦する姿が多く見られました。

初めは水に顔をつけるのをためらっていた子ども、回を重ねるごとに少しずつ慣れ、笑顔でプールに入るようになりました。「できた!」という達成感を友達と共有しながら、泳ぎに対する自信を深めていました。25mを泳げるようになった子や、バタ足で水面を進めるようになった子など、それぞれのペースで大きな成長を見せていました。

今年度も安全に留意しながら水泳指導を行い、大きな事故なく終わることができました。保護者の皆様がお子様の健康管理をしっかりとっていただいたおかげです。ありがとうございました。今後も学校教育へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## まなびの教室

特別支援教室専門員

「おはようございます。」「こんにちわ!」毎週金曜日、まなびの教室は子供たちの元気な挨拶で始まります。

得意なこと、苦手なことは一人ひとり違います。耳から聞いた方が理解しやすい人、目で見て確認した方が理解しやすい人等、人それぞれです。特に、得意なこと、不得意なこととの差が大きい場合、その子にあった学び方を身に付け、場面に応じた対応方法を学ぶことで、力を十分に発揮できるようになります。

まなびの教室では、一人ひとりの子に適した指導を工夫しながら、個別指導や小集団の活動を行っています。

学習を終えた子供たちは、次回の来室の約束をして、笑顔で教室に戻っていきます。